



新年を迎えて

新年明けましておめでとうございます。年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか。

旧年中は、本園へのご理解、ご協力を賜りありがとうございました。

いよいよ2020年が動き出します。オリンピックイヤー、子年は動きが激しい等様なことが言われていますが、皆様本年もよろしくお願いいたします。

オリンピックイヤーで少し触れさせていただくと、1964年開催の前の東京オリンピックから56年ぶりの開催となります。一言で50年とくればそれまでですが、50年という時間を子どもたちはどう受け止めるか。もし次の次があるとしたらその時、実感を持って50年という時間が子どもたちのものになるのかもしれませんが。その時は彼らも社会の中心となっているはずです。

そして、幼稚園での経験が一つでも人生の中で意味あるものとなるのであれば、これも次世代をたくむ意味で幼稚園として、至上の喜びです。次世代を担う子どもたちに幸あれ、そしてその責任に一人の大人としてあらためて気の引き締まった年初めでした。

1月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
			1 祝 元日	2 冬休み	3	4 休
5	6	7	8 始業式 午前保育	9 午前保育 年長体測	10 弁当開始 年少・中体測	11 休
12	13 祝 成人の日	14 給食開始	15 もちつき	16 ママサロン	17 観劇会	18 休
19	20	21	22 誕生会 午前保育	23	24 避難訓練(津波)	25 休
26	27	28	29	30 ママサロン	31	



☆17日の観劇は劇団「風の子」による「風の一座」です☆

風の一座の皆さんが、風によって真砂白百合幼稚園にやってきて、魔法を使ってたくさんの遊びを展開してくれます。心の翼を開いて遊びの世界へ入っていきましょう。



**■上演にあたって**  
子どもの成長にとって、いや、きっと人間だれにとっても、何より大切な遊び…遊びは想像する楽しさ、創造する喜び心が自由に寛容になる魔法人への信頼や自分への自信をつくる術どうぞ、心の翼をいっぱい広げて、遊びの時間を楽しんでください。  
そして、おしばい「おばけたんぼぼ」は、生きていることの喜びや、生きていくことへの希望が、ほのぼのと湧きあがることでしょう。幼児期にこそ、たっぷり味わってほしい、人間の空想する力が生み出した心あたたまるお話です。

風のふくまきおもむくまきに風によってやってきた風の一座の3人組  
ひろげよう、かなでよう、遊び心のハーモニー  
どんどん生まれる「おはなし」や「おしばい」

**●イメージあそび**  
手をつないだり、顔や体がふれあったりしていると、どんどんイメージがひろがって……



**●ふわふわコーナー**  
(おはなし「いろんな雲」)  
紙や布やヒコキを、風に乗けて、飛ばしてみると……



**●おしばい「おばけたんぼぼ」** 作/岡本颯子  
世界でいちばんちいさな国、世界でいちばんちいさな野原に、世界中からたんぼぼのわた毛がとんできました。たんぼぼのわた毛が集まると、雨がふり、おひさまが照り、いままでみたこともない大きな大きなたんぼぼが咲きました。  
国中からいるんなひとが、このたんぼぼのまわりに集まると、とてもふしぎなことが起こりました。

.....冬の風邪に気をつけましょう.....

昨年から例年に比べ、暖冬傾向にありましたが、寒の入りを迎え、これから一年で一番寒い時期に入ります。当園では毎年、これからインフルエンザが流行り始めますので、油断しないよう気をつけていきたいと思ひます。

手洗い、うがいは幼稚園では習慣になってきておりますので、引き続きご家庭でも励行してください。

また、なるべく人込みは避け、咳・鼻水から感染しますので、必ず**マスクの着用**をお願いいたします。

朝、少しでも体調が優れない場合は、無理をさせずご家庭でゆっくり身体を休めてください。幼稚園で熱が上がり、具合が悪くて早退することが多々あります。

寒い時は、身体が温まる食事を摂ることで免疫が高まり、風邪の予防になります。蔓延を最小限に防ぐため、皆様のご協力をお願いいたします。